



第29回 東京女子医大 総合診療セミナー

2040年問題を考える～どうなる東京の地域医療

医療法人社団 実幸会 石橋クリニック
院長 石橋 幸滋

・略歴

昭和55年3月 自治医科大学卒業
昭和55年6月 川崎市立川崎病院研修医
昭和57年6月 神奈川県立厚木病院小児科勤務
昭和57年10月 神奈川県立千木良診療所兼務
昭和59年10月 自治医科大学地域医療学助手
昭和61年9月 米国ワシントン大学 Family Medicine 講座留学
昭和62年4月 神奈川県藤沢保健所勤務
平成2年4月 自治医科大学地域医療学助手、同講師
平成5年6月 石橋クリニック開業

・著書

いきいきとした公衆衛生活動のために、これ一冊で在宅患者の主治医になれる、思春期マニュアル、ストレスコントロールがとことんわかる本、小児初期救急ガイドブック、プライマリ・ケア実践ハンドブック、日本PC連合学会薬剤師研修ハンドブック他

・役職

・東京女子医科大学連携臨床教授
・東京医科歯科大学医学部臨床教授
・北多摩北部医療圏地域医療構想調整会議座長兼在宅療養ワーキンググループ座長
・東京都医師会精神保健福祉委員会委員長
・東京都医師会地域医療推進委員会委員
・東久留米市医療介護連携協議会副会長
・東久留米市医師会地域医療担当理事 他

日本の医療は、高齢者数がピークとなる一方で、医療・介護の担い手が急減する2040年に向けて大きな変革が求められている。

本講演では、東京独自の地域医療がどうなっていくか、そしてその変化に対応する上で大きな役割を担うと思われる総合医及び総合診療科の進むべき方向性、そして地域でかかりつけ医機能を担う中心となる地区医師会、専門性を活かしたかかりつけ医の役割などについて大胆に予測してみたい。

対象 総合診療に興味のある医師・学生・コメディカル

参加費無料

Zoom開催

事前登録制

日時

2024年11月6日(水)

申込QRコード

19:00～20:30



参加方法 QRコードよりお申し込みください

* 読み込めない方は下記URLよりお申し込みください

* 必ずではございませんが、日本プライマリ・ケア連合学会の生涯学習単位（医師・薬剤師）が付与されます。

* お問い合わせ先：東京女子医科大学 総合診療科医局

* ZOOM <pcc-ikyoku.br@twmu.ac.jp> <03-3353-8111 内線：37312>

https://zoom.us/meeting/register/tJ0sdOivrjgvH9GuU4_0Jhd5RH2Ouwjk5Axx

* 日本プライマリ・ケア連合学会単位希望 <https://forms.gle/934D9qBZuTzfubzz5>

* 当セミナー評価 <https://forms.gle/ToMiEWTz1W898YTY9>